国際医療福祉大学大学院
INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

大学院生募集

GUIDEBOOK

生殖補助医療胚培養分野

医療福祉学研究科
■修士課程 保健医療学専攻
■博士課程 保健医療学専攻

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください。

Tel 03-5574-3903
E-mail daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp
HP https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/

医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。
国際医療福祉大学

ごあいさつ

生殖補助医療胚培養分野　分野責任者
（国際医療福祉大学大学院教授／山王病院 病院長）
堤（つつみ）　治（おさむ）
日本産科婦人科学会専門医
日本生殖医学会 生殖医療専門医

PROFILE
東京大学卒、医学博士
前東京大学医学部産婦人科学教室教授、元東宮職御用掛
日本受精着床学会副理事長、元アジアパシフィック産婦人科内視鏡学会理事長

生殖補助医療で生命の誕生を支える胚培養士

5.5組に1組からさらに増え続けている不妊症の治療に、生殖補助医療（体外受精や顕微授精など）は欠くことができません。日本では年間約5万人を超え、出生約20人に1人が生まれる今日、生命をつなぐ人間の営みや子どもをもつことの意味さえ問われています。胚培養士は採卵された卵子を自分の目で評価し、体外で卵子と精子を出会わせ、必要な場合は顕微授精の技術で受精を補助します。さらに受精卵を培養し、良好胚へ発育させて移植や凍結に技量を発揮します。胚培養士の技能が、生殖補助医療の治療成績を左右するといっても過言ではありません。この胚培養士の技量は単に手先の技術だけではなく、生殖生物学はもちろん、遺伝学、産婦人科学、泌尿器科学など集学的・学際的な知識のもと、高い倫理観念があって初めて達成されます。当分野では、単なる技術だけでなく、科学的裏付けを持つ思考により、さまざまな状況に対応できる「考える胚培養士」を養成します。

魅力的な授業と実習

系統的講義では日本の生殖補助医療をリードする講師陣を集め、胚培養士に必要な知識を網羅した魅力的な授業を行います。修士課程では、リプロダクション・婦人科内視鏡治療センターのある山王病院をはじめとする関連施設において、熟達した指導教官のもと、2年間で720時間におよぶ実習により、必要な技術を修得します。既に胚培養士として活躍している方には、スキルアップ・キャリアアップと一段上の生殖補助医療管理胚培養士の試験合格への近道にもなります。必須科目（講義のみ）および一部の選択科目はVOD（ビデオ・オン・デマンド）に対応しているため、都合により受講できなかった場合でもWeb上で視聴し、課題を提出することで単位認定につなげることができます（視聴期間には期限があります）。

＊既に胚培養士として勤務しており、当学と勤務先が委託契約を締結できた場合、委託実習という形態を選択することができます。全ての実習時間を委託実習先のみで実施することもできます（詳細は担当者までお問い合わせください）。また、ご希望の内容に関してのみ関連施設で実習を行うこともできます。

胚培養士（エンブリオロジスト）

業務内容	生殖補助医療を行っている医療機関において、配偶子および胚に関する培養業務全般を担当するとともに、データや凍結検体の管理、培養室の運営に至るまでを、医療従事者として幅広く担う。
資　　格	学会認定の資格制度として、日本臨床エンブリオロジスト学会の認定臨床エンブリオロジスト、日本卵子学会の生殖補助医療胚培養士および生殖補助医療管理胚培養士がある。
当分野がめざす胚培養士	生殖補助医療によって年間約5万人もの新生児が誕生している昨今、胚培養士が果たしている功績は大きく、超高齢化・少子化が叫ばれているなか、今後その必要性はさらに高まると予想される。このような状況で胚培養士としてさらなる飛躍を遂げるためには、培養技術だけでなく幅広い知識、高い倫理観、患者サポートなどさまざまなスキルが要求される。胚培養士は、こうした幅広い社会的ニーズに応えるため、日々研鑽を積んでいく必要がある。当分野では、山王病院をはじめ、国内有数の技術と実績を誇る国際医療福祉大学グループの関連施設と連携しながら、日本でも屈指の充実した教育陣が、考える胚培養士を養成する。

生殖補助医療胚培養分野は2005年に日本初の胚培養士養成課程として開設されました。

国際医療福祉大学大学院　医療福祉学研究科

修士課程　保健医療学専攻　生殖補助医療胚培養分野
○修業年限：2年　取得できる学位：修士（生殖補助医療学）

博士課程　保健医療学専攻　生殖補助医療胚培養分野
○修業年限：3年　取得できる学位：博士（生殖補助医療学）

○受講キャンパス：東京赤坂、大田原、成田、小田原、熱海、福岡、大川
○選抜方法：社会人入試は、出願書類と面接試験（個人面接）の結果を総合して判定
一般入試は、出願書類と面接試験（個人面接）、小論文試験の結果を総合して判定

※詳細は最新の「学生募集要項」をご参照ください。大学院ホームページ（https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/）でもご確認いただけます。
※修士課程は、専門学校等を卒業された満22歳以上の方も出願可能です（国家資格保持等の条件を満たしている必要があります）。

カリキュラム（授業テーマ例）

生殖医療の最近の話題	培養室および設備、器具、管理
生殖補助医療と生命倫理	ラボ内での常識ABC
胚培養概説	ARTの精液調整法 ラボから
環境ホルモンと生殖医療	培養液の基礎
不妊治療における治療方針の立案	検卵･卵子培養法 ラボから
不妊治療におけるインフォームドコンセント	受精のプロセス
不妊治療に必要な周産期学の知識	卵細胞質内精子注入法（理論･臨床）
不妊予防、周産期医療からみた生殖補助医療	卵細胞質内精子注入法の実際　ラボから
不妊と子宮内膜症	Piezo ICSI
不妊と免疫	凍結保存法の理論
不育症	超急速ガラス化凍結保存法
卵巣年齢の評価法-FSHとアンチミュラーホルモン（AMH）	精子凍結保存の基礎と臨床
女性不妊症の原因と検査	胚培養法と胚評価の実際　ラボから
排卵誘発法の基礎(副作用を含む)	体外受精の媒精･受精･胚発生
ARTの卵巣刺激法	胚移植の準備、胚凍結保存･AHAの実際　ラボから
卵子の形成	胚培養士による不妊患者との対話
卵子成熟、排卵機構	培養室のトラブルシューティング
採卵法、着床機構	酸化ストレスが生殖細胞に与える影響
胚移植法、黄体期管理	遺伝子の基礎知識
着床機構、孵化促進法	染色体の基礎知識
精子の形成	生殖系列細胞の流れ、細胞のプログラム
男性不妊症の原因	配偶子、初期胚の染色体異常、ARTの遺伝的考察
男性不妊症の検査	着床前遺伝子診断（総論･各論）
男性不妊の診断と治療	出生前遺伝子診断
精子機能検査法	卵巣凍結、卵胞活性化、卵巣移植の実際
（MD）TESEの基礎と臨床	

実習に協力しているグループ関連施設

山王病院（東京都港区）
http://www.sannoclc.or.jp/

国際医療福祉大学病院（栃木県那須塩原市）
http://hospital.iuhw.ac.jp/

高木病院（福岡県大川市）
http://www.kouhoukai.org/takagi/

教育陣のご紹介

※学内講師、非常勤講師は変更の可能性があります

学内講師

堤 治	教授･分野責任者（山王病院 病院長）
河村 和弘	教授（国際医療福祉大学 高度生殖医療リサーチセンター長）
柳田 薫	教授（国際医療福祉大学病院 リプロダクションセンター長）
小島 加代子	教授（高木病院 副院長）
末永 昭彦	教授（山王病院 リプロダクション･婦人科内視鏡治療センター 部長）
岩本 晃明	教授（山王病院 リプロダクション･婦人科内視鏡治療センター）
野見山 真理	准教授（高木病院 産婦人科 部長）
久須美 真紀	准教授（山王病院 リプロダクション･婦人科内視鏡治療センター）
猪鼻 達仁	講師（山王病院 不妊技術室 主任）

非常勤講師

阿久津 英憲	国立成育医療研究センター 再生医療センター 生殖医療研究部 部長
江頭 昭義	空の森クリニック生殖医療技術部 部長
桑山 正成	株式会社リプロライフ 代表取締役
末岡 浩	慶應義塾大学 医学部 産婦人科学教室 准教授
八尾 竜馬	扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 主任研究員
山本 美幸	東京ウィメンズプラザ　専門相談員
小林 護	木場公園クリニック 研究員
長谷川 久隆	神奈川レディースクリニック 培養室 主任

※敬省略

国際医療福祉大学大学院

保健・医療・福祉専門職のキャリアアップを支援

「働きながら大学院で学びたい」社会人が学びやすい3つの特長

1 キャンパス

「働きながら大学院で学びたい」。こうした医療・福祉専門職の方々のニーズに応えるため、本大学院は、大田原（栃木県）、成田（千葉県）赤坂（東京都）、小田原（神奈川県）、熱海（静岡県）、福岡・大川（福岡県）に7つのキャンパスを開設しています。

※分野により受講が限られるキャンパスがあります。

2 カリキュラム

多くの授業を平日の夕方以降と土曜日の昼間に行い、社会人が学びやすい環境を整備しています。

※専攻、分野により異なります。

3 同時双方向遠隔授業

キャンパスを同時双方向遠隔授業システムで結び、複数のキャンパスで授業をリアルタイムで受講できるようにしています。このシステムはテレビ会議方式を授業に取り入れたもので、テレビカメラによる映像や音声、書画カメラの映像、パソコンのファイル情報などが、各キャンパスでリアルタイムに共有できます。これにより、どのキャンパスでも授業が行われている教室と同じ状態で授業を受けることができ、質問やディスカッションなど同時双方向のコミュニケーションも可能です。

2018年4月、東京赤坂キャンパスを開設!
東京メトロ「赤坂見附駅」「永田町駅」から徒歩3分という都心の一等地に、新キャンパスが誕生しました。赤坂心理・医療福祉マネジメント学部を併設し、大学院・学部一体教育で高度な医療専門人材の育成を目指します。

大学院 医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻
- 看護学分野
- 特定行為看護師養成分野（旧：ナースプラクティショナー養成分野）
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野
- 遺伝カウンセリング分野
- 災害医療分野

医療福祉経営専攻
- 医療経営管理分野
- 診療情報アナリスト養成分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 医療通訳・国際医療マネジメント分野

臨床心理学専攻

博士課程

保健医療学専攻
- 看護学分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 臨床検査学分野
- 医療福祉経営学分野
- 診療情報管理・分析学分野
- 医療福祉国際協力学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 臨床心理学分野

大学院 薬学研究科

博士課程（4年制）

医療・生命薬学専攻

大学院 薬科学研究科

修士課程（2年制）

生命薬科学専攻
- 生命薬学分野
- 医療薬学分野

大学院 医学研究科

博士課程

医学専攻
- 基礎医学研究分野
- 臨床医学研究分野
- 社会医学研究分野

修士課程

公衆衛生学専攻
- 国際医療学分野
- 疫学・社会医学分野
- 医療福祉管理学分野

大学院に関するお問い合わせ

東京赤坂キャンパス入試事務室　Tel：03-5574-3903　〒107-8402　東京都港区赤坂4-1-26

※修士課程は、専門学校等を卒業された満22歳以上の方も出願可能です（国家資格保持等の条件を満たしている必要があります）。

学生募集要項は次のいずれかの方法でご請求ください

Tel 03-5574-3903　**E-mail** daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp　**HP** https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/

国際医療福祉大学

■東京赤坂キャンパス	赤坂心理・医療福祉マネジメント学部（心理学科、医療マネジメント学科）
■大田原キャンパス	薬学部（薬学科・6年制） 医療福祉学部（医療福祉・マネジメント学科） 保健医療学部（看護学科、理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、視機能療法学科、放射線・情報科学科）
■成田キャンパス	医学部（医学科） 成田看護学部（看護学科） 成田保健医療学部（理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科）
■小田原キャンパス	小田原保健医療学部（看護学科、理学療法学科、作業療法学科）
■福岡キャンパス	福岡看護学部（看護学科）
■大川キャンパス	福岡保健医療学部（理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科、医学検査学科）

国際医療福祉大学附属病院

- ■国際医療福祉大学病院（栃木県）
- ■国際医療福祉大学塩谷病院（栃木県）
- ■国際医療福祉大学三田病院（東京都）
- ■国際医療福祉大学熱海病院（静岡県）
- ■国際医療福祉大学市川病院（千葉県）
- ■国際医療福祉大学成田病院（千葉県）*

＊2020年開設予定

181204000